企業に未来基準の元気を！

2025年3月27日

株式会社 アドバンテッジリスクマネジメント
代表取締役社長　鳥越 慎二
（東証スタンダード　コード 8769）

導入企業 100%が「健康経営優良法人 2025」に認定されました！

アドバンテッジリスクマネジメントの「健康経営支援サービス」

～『ホワイト 500』初認定企業もサポート～

株式会社アドバンテッジリスクマネジメントは、当社が提供する「アドバンテッジ健康経営支援サービス」の導入企業 50 社(*)すべてが「健康経営優良法人 2025」の認定を受けたことをお知らせします。このたび認定を受けた企業のうち、約 3 割が上位 500 社の『ホワイト 500』または『ブライト 500』に認定されました。そのうち『ホワイト 500』の初認定を受けた企業もあります。さらに 2 社が「健康経営銘柄 2025」に選定されました。

＊契約単位となり、グループ企業は除きます。

「アドバンテッジ健康経営支援サービス」は、健康経営度調査票の解説や、企業の取り組みにおける推進体系・プロセス評価、健康課題対策の戦略支援を行うコンサルティングサービスです。「健康経営エキスパートアドバイザー」保有者のコンサルタントが専門的知見のもと、支援を行っています。また課題のフェーズ別に対応した「健康経営コンサルティングサービス」や、最新情報のインプットやフィードバックシートの分析・および報告を行う「健康経営浸透セミナー」など、企業の健康経営推進に伴走するサービスを展開しています。

[アドバンテッジ健康経営支援サービスについての詳細]



また当社は、こうした健康経営関連の支援にとどまらず、心身の健康を基軸とした企業の健康経営に資する各種サービス（＊）を提供しています。このたび「健康経営銘柄 2025」に選定された企業および「健康経営優良法人 2025」の『ホワイト 500』のうち、約 3 割が当社サービスを導入している結果となりました。

＊「アドバンテッジ ウェルビーイング DXP」、「アドバンテッジ タフネス」、「アドバンテッジ ピディカ」、各種社員研修プログラム、EQ(感情マネジメント力)向上研修、「アドバンテッジ インサイト」、「産業医・保健師サービス」、「アドバンテッジ健診管理システム」、「GLTD（団体長期障害所得補償保険）」、「ADVANTAGE HARMONY」など。一覧はこちら

なお、当社も自社サービスや当社専門家からのアドバイスを取り入れた施策を推進し、「健康経営銘柄 2025」および「健康経営優良法人 2025（大規模法人部門）」において『ホワイト 500』の認定を受けています。健康経営銘柄は 4 年連続、『ホワイト 500』においては 8 年連続の認定となりました。

当社は今後も引き続き、企業の健康経営の推進を多角的にサポートしてまいります。

健康経営の顕彰制度について 「ACTION！健康経営」(外部サイト) https://kenko-keiei.jp/

株式会社アドバンテッジリスクマネジメント
（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：鳥越 慎二）
https://www.armg.jp/

1995 年、休職者の所得を補償する保険「GLTD(団体長期障害所得補償保険)」専業代理店として創業。
2002 年より、日本で初めてストレスチェックを取り入れた、予防のための EAP(従業員支援プログラム)サービスの提供を開始し、周辺領域へと事業を拡大。
現在は、EAP や研修・ソリューション、健康経営支援を軸とする「メンタリティマネジメント事業」、病気・ケガ、出産・育児、介護による休業・復職支援や仕事との両立支援を軸とする「就業障がい者支援事業」、個人向け保険販売を軸とする「リスクファイナンシング事業」を展開。
従業員の「ウェルビーイング」、「ハピネス」向上を掲げ、今後は福利厚生アウトソーシングや労務管理支援、組織活性のためのツールなどへと事業拡大。各種サービスの DX 化を推進し、「ウェルビーイング領域における No.1 プラットフォーマー」をめざす。

【報道関係者からのお問い合わせ先】
株式会社 アドバンテッジリスクマネジメント 広報担当：小林 pr-info@armg.jp
【サービスに関する企業のご担当者からのお問い合わせ先】
marketing@armg.jp